



## 第2回

# 「ボランティア・地域活動情報交流市」

### 開催しました。

10月25日(土)、ふれあいセンターふじみ ゲートボール場にて、富士見で活動しているボランティアと地域活動をする様々な団体が活動を見せ合い、聞き合い、ともに交流し合いました。その一部をご紹介します。



オカリナすずらんの会→

今回は、活動者の発表も行われ、会場には22団体と約300人の方が訪れ、あちこちで交流の輪ができました。



子ども科学遊びクラブ↑

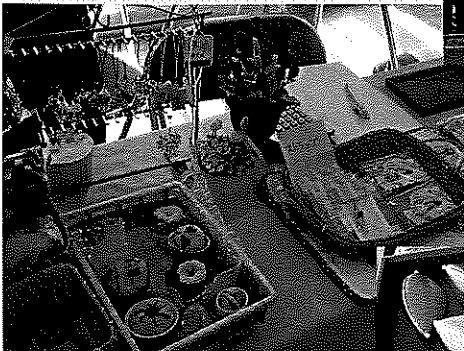
活動者のみなさんの心のこもった作品。作品や活動の一部を体験する中で話が弾みます。



体を動かし、歌あり、踊りあり会場も心が一つになりました。

←富士見町地域スポーツクラブ

→ななかよしモンちゃん



←富士見町ボランティア連絡会



子どもから大人まで多世代が集まり、初めて知るグループや人のつながりも広がり、活動者からは「参加して楽しかった」「新たな発見や出会いがあった」などの声を聞くことができました。

町を元気にするヒト・モノ・コト...



# みつけ!

コミュニティ カフェ お茶と本の店  
「和茶モン」

TEL 0266-62-4174

富士見郵便局

「和茶モン」さんは  
駅から歩いて7分  
郵便局の手前だよ。  
日・木曜日以外の

9:30~17:30  
カーテンが  
開いていよ

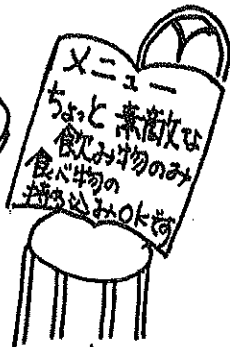
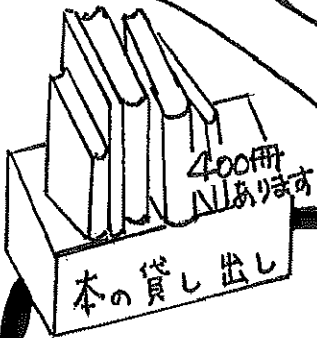


そうね  
たまには  
お弁当持参も  
いいわね

母さん  
コーヒー飲んで  
いこうか?



富士見駅  
至



「和茶モン」の  
名前の由来  
を探しに  
来たモン



おひとりでも おふたりでも また大勢様でも  
のんびり和茶時間を過ごして頂く場所  
にしたいです。お気軽に 御利用下さい  
「大人のお話し会」も 年に1回開いています。



「こま無しの場  
にしている  
テラ」のおマ



## ホランチヤノリレーコソム きん・ぼ・み・ち

### 御神楽(おかへら)

この地区では、毎年七月の祇園祭や九月の秋祭に伝統行事として、御神楽の舞が奉納されています。神楽と言っても「このものは、京都祇園の華やかな神楽と異なるもので、獅子の舞であり、しかし、江戸獅子の様に頭を噛むことも派手な動きで聴衆を楽しませることもなく、敵か下舞ったため、素朴で重厚感さえも感じるものであります。

起源は明和三年(一七六六年)に京都からの旅人が、この村の三井権右衛門宅に宿泊した際、御礼として村の若者を集め、道祖神の前で舞ったのが始まりと云われており、悪疫を払い悪魔を寄せ付けない「利益のほか、水の神とも言われ稲作の守護神として豊作祈願のうえからも信仰され、江戸所ある道祖神といつて七匹の獅子が舞い村中に広がったもの。

昭和五〇年代までは祇園の口の朝早くから夕方まで、各家々の座敷で若者を中心に舞い、子供が付き歩いたもので、現在では、お囃子を付けて踊るお神楽は「テラ」となりつつある寂しい思いです。伝統文化を守ることにより地域の結びつきや協力で助け合いの心を持ち、この様な行事が珍重され受け継がれてきたものと思われたい。

とかく仕事や生活に追われ隣近所との付き合いが薄れていく中、困った時や手伝いが必要なこともあります。特に今話題の大災害から一人も犠牲者を出さない街づくりを進めるためにも、御神楽のような活動が一役となればと思います。

(YOSHIMU)

